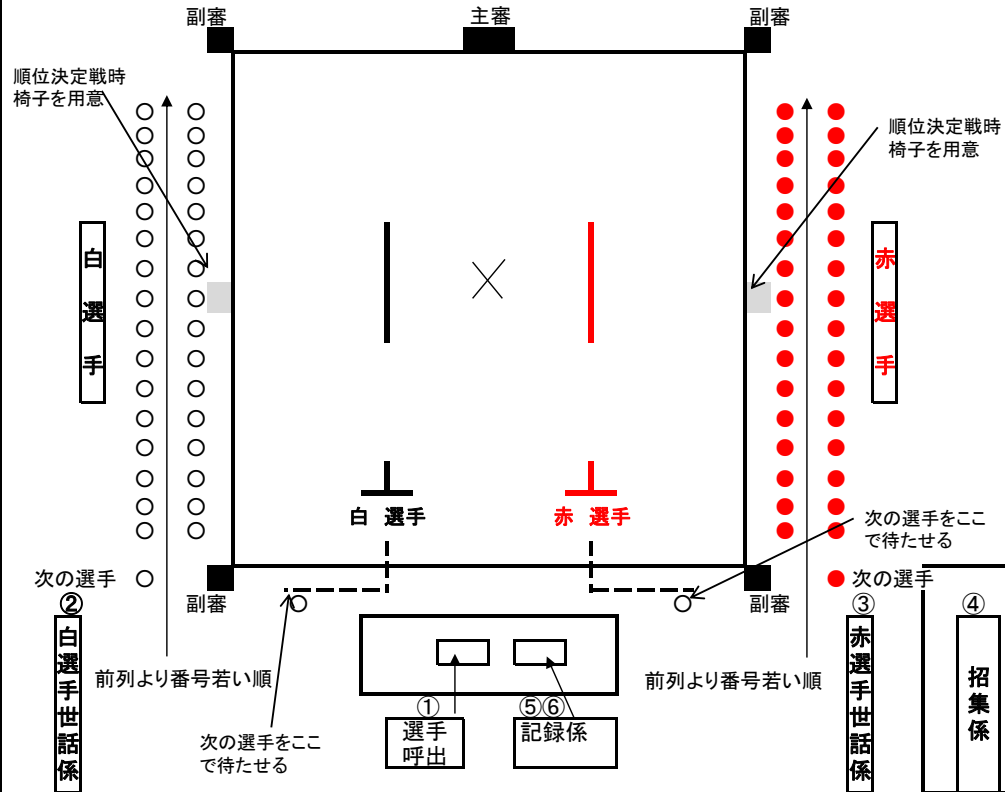


コート係説明資料 【形試合（県・東海大会 係6名用）】



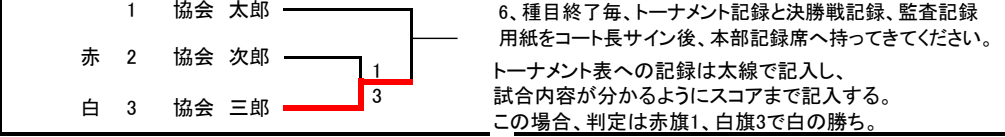
① 選手呼出係
 1. 赤から選手を呼び出す(赤、〇〇支部、〇〇選手。)続いて白を呼び出す。
 2. 呼び出しは、試合を終えた選手が礼をしてコートから出る直前に行う。
 番号の若い方＝赤
 番号の古い方＝白

② 選手世話係 →
 ③
 1. 選手の出欠をとり、紅白に整列させ、棄権選手及び勝ちの選手をチェック。
 2. 赤の選手には、赤帯を装着させる。低学年等は装着の世話をします。
 3. 勝った選手には、次回戦は赤なのか白なのか伝えておく。
 4. 回戦が終了次第、次回戦の選手の招集と振り分けを速やかに行う。
 5. **試合が次の選手は上図の位置で立って待たせる**

④ 招集係 →
 (選手招集場所)
 1. 選手招集場所を出欠と赤白に分けて並ばせて座らせる。前の試合が終わったコートへ連れていく(次の試合が無ければコートへ戻り記録等手伝う)
 2. 不在の選手がいたら、放送係へ電話で伝え放送で呼んでもらう(一度のみ)(午前午後、第一試合は各コートで招集する)

⑤ 記録係 →
 1. 決勝戦まではトーナメント記録用紙に赤ペンで勝敗を記録する。旗の本数も記録する

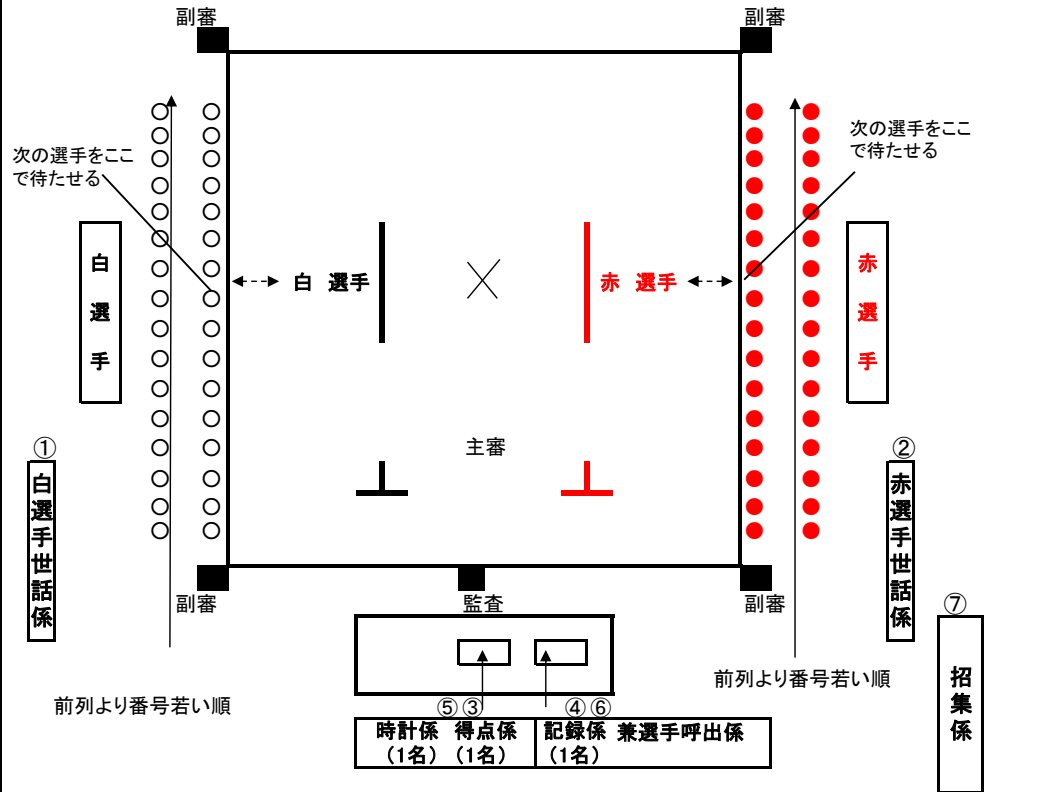
⑥ ①と確認しながら記録
 2. 「形内容記録用紙」も記入してください(記録違い確認用のため)。
 3. 決勝戦得点は最低点と最高点を除いた点数の合計を演武した得点とする。
 4. 計算を間違える場合があるため計算は2名で行い、確認しながら行うこと
 5. 決勝戦では形の名前と得点を記録し、8位までの順位を決定する。
 6. 順位決定戦で、4位以下で、最低点最高点足して、同点の場合は消去法で得点の高い方が勝ちと消去法でも、同点の場合は再試合を行う(別採点方法(例)有り)



●招集係
 64東海大会
 今回は招集場所は無くコートで形試合組手試合前に招集します。コートでコート係と合同をお願いします

【組手試合（県・東海大会 係6名用）】

2023.06.15更新



① ②選手世話係
 ③ 得点係 (得点板操作)
 ④ 記録係 (記録用紙記入)
 ⑥と兼任
 ⑦ 選手呼出係
 ⑦ 招集係

1. 形試合に順ずる。
 1. 得点について 技あり:1ポイント 一本:2ポイント(勝敗が決まる)
 2. 反則について 警告→注意→反則(負けが決定)
 (場外や技を相手に当ててしまうなど)
 勝敗が決まったら得点札(ふだ)をもとにもどす

④ 記録係
 1. 決勝戦までは「トーナメント記録用紙」に勝敗を記録する。技有り本数も記録する。
 2. 順位は8位まで記録をお願いします。3位表彰は2名ですが記録用紙は優勝選手に負けた選手は3位、準優勝選手に負けた選手は4位と記録してください。
 ベスト8までの順位を枠内に記入する ↑ 試合前に選手のゼッケン番号を必ず確認してください
 3. 「試合内容記録用紙」に記録をお願いします。
 東海大会は不要 順位は8位まで記入をお願いします。4位に負けた者が5位の順になります。2位に負けた者が6位になります

⑤ 時計係
 1. 主審の「始め」の合図でスタート、「止め」の合図で時計を止める。
 2. 試合時間2分のうち、30秒前でベル(ゴング)を1回鳴らし「30秒前です」と合図する。
 3. 2分になったらベル(ゴング)を2回鳴らし「時間です」と合図する。
 ※ベルは強めに叩いて大きな音を立てること(審判、選手にしっかりと聞こえるように)
 4. 選手呼び出しは、試合を終えた選手が礼をしてコートから出る直前に行う。

※組手試合は、小学1年生以下は基本一本組手(上段、中断、前蹴り)で行い、小学2年生以上は自由組手で行います。試合時間は小学生はベスト8選出までは1分30秒一本勝負(ベスト8～決勝戦2分一本勝負)、中学生以上は2分間一本勝負(一般男子のみ決勝戦は5分間3本勝負2本先取り)。
 ※ 防具(マウスピース、胴あて、拳サポーター)の着用にかかる選手がいますので、試合を安全かつ円滑に進めるためにも、係員でサポートしながら実施して下さい。
 ※ 不明な点は、各コート主任(審判員)に確認して下さい。

道具を使用後は、リストにそって物品を確認して整理して収納してください。携帯電話は本部席に返却してください

★県・東海大会 形試合順位決定方法 説明

2023.06.15更新

高校生以下

★1位～3位決定まで

- 1、最高得点と最低得点を除いた得点により勝敗を決する
- 2、同得点の場合、最低点をプラスする
- 3、尚且つ、同得点の場合、最高点をプラスする
- 4、**それでも同得点の場合は、再試合(本戦と同じ形)を行い勝敗を決す**
(審判員は、優劣順位を付けた採点を行わなければならない)

★4位以下については

- 1、最高得点と最低得点を除いた得点により勝敗を決する
- 2、同得点の場合、最低点をプラスする
- 3、尚且つ、同得点の場合、最高点をプラスする
- 4、**それでも同得点の場合は、審判員の得点を消去法で消去し
高得点のある者を勝者とする。**
- 5、消去法でも同得点の場合は、再試合(本戦と同じ形)を行い順位を決定する。
- 6、再試合も同じ方法で採点する

例

失格が複数名いた場合、順位を決める。方法は審判長に相談

選手No.	主審	2審	3審	4審	5審	6審	7審	最低点	最高点	得点	順位	最終順位
選手1番	7.1	7.0	6.9	6.9	7.0	7.1	6.9	6.9	7.1	34.9	7	7
選手2番	7.2	7.1	7.1	7.1	7.2	7.2	7.0	7.0	7.2	35.7	3	4
選手3番	7.1	7.1	7.0	7.0	7.0	7.0	7.1	7.0	7.1	35.2	5	5
選手4番	7.1	7.2	7.3	7.0	7.2	7.2	7.0	7.0	7.3	35.7	3	3
選手5番	7.3	7.2	7.3	7.4	7.2	7.2	7.1	7.1	7.4	36.2	1	1
選手6番	7.1	7.1	7.0	7.0	6.9	7.0	7.0	6.9	7.1	35.1	6	6
選手7番	7.1	7.0	7.0	6.9	7.0	6.9	7.0	6.9	7.1	34.9	7	8
選手8番	7.2	7.2	7.1	7.3	7.1	7.2	7.2	7.1	7.3	35.9	2	2

☆3位決定まで

3、4位を決める (先に最低点を足す 同点の場合 最高点を足す)

選手No.	最低点		最高点
2	7.0	→	7.2
4	7.0	→	7.3

同点 選手4のほうが高い

★一般男子、女子の順位決定方法

1位～3位決定まで

- ①最高得点と最低得点を除いた得点により勝敗を決する
 - ②同得点の場合、再試合を行う (本戦と同じ形)
 - ③再び同得点の場合は、最低点をプラスする
 - ④それでも、同得点の場合、更に最高点を加点した合計点により優劣を決する。
 - ⑤尚且つ、同得点の場合は、再々試合(本戦と異なる)を行う。
再々試合では必ず勝敗を決する事。
(審判員は、優劣順位を付けた採点をつけなければならない)
- 4位以下の順位の決め方は高校生以下と同様。

☆4位以下

7、8位を決める ①最低点足す → ②最高点足す → ③消去法

選手No.	主審	2審	3審	4審	5審	6審	7審	最低点	最高点	消去法
1	7.1	7.0	6.9	6.9	7.0	7.1	6.9	6.9	7.1	7.1 →7位
7	7.1	7.0	7.0	6.9	7.0	6.9	7.0	6.9	7.1	7.0 →8位

同点 同点 ↑同じ点を消していき残った点の中で
最高点を比較